

ThinkDesign 作図

コース概要

2次元線を作成するコースです。このコースでは、2次元線やトリムのコマンドを学習します。

使用するファイル なし

目次

Step 1:	作図	3
Step 2:	例題	15

Step 1: 作図

作図コマンド

モデル/図面環境で2次元作図をするコマンド 作図ツールバー メニューバー【挿入】【作図】



ポリラインコマンド

連続する直線と円弧を作成 【挿入】【作図】≪作図ツールバー≫

モード

線 円弧(3点) 切り替え

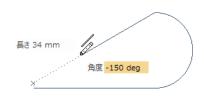
作図の途中で右クリック

線 円弧(接要素) 円弧(3点) 切り替え

オプション

極座標 長さ/角度入力 直交座標 X/Y 入力

入力の切り替え『Tab』キー



極座標

◆ 作図の途中で有効なキーボード

『F9』キー:座標入力モード

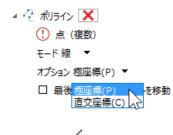
『Shift』キーで原点を再定義

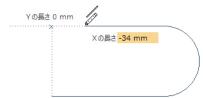
『F10』キー:座標値/極座標入力の切り替え



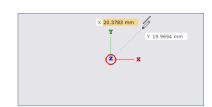








直交座標

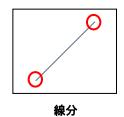


直線 2点を結ぶ線コマンド

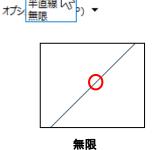
2点を通過する直線を作成 【挿入】【作図】 ≪作図ツールバー≫

タイプ

線分 指定した2点を通過する線 半直線 指定した1点を通過する半無限線 無限 指定した1点を通過する無限線







4 / 2点を結ぶ線 X

→ 点 (複数)

タイプ線分 ▼

/ 角度線

シーケンス

連続 連続して直線を作成 単独 一つの直線を作成

⇒ コマンドの中断右クリックのメニュー/ダブルクリック



→ 点 (複数)

タイプ 線分 ▼ シーケンス 連続 ▼

オプション i <u>連続</u> 単独 い

直線 平行線コマンド

直線を元に平行線を作成 【挿入】【作図】 ≪作図ツールバー≫

基準となる直線を選択し距離を入力 矢印をダブルクリックで方向反転

対称 基準線の両側に作成



直線 角度線コマンド

角度をつけた直線を作成 【挿入】【作図】≪作図ツールバー≫

角度を入力し、通過する点を指定



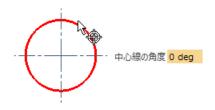
直線 中心線コマンド

円/円弧の中心線を作成 【挿入】【作図】 《作図ツールバー》



円を選択

◆ 【ツール】【オプション/プロパティ】【ドキュメントのプロパティ】円/円弧の中心線 で色/長さを設定】



直線 2等分線コマンド

2つの直線間に2等分線を作成 【挿入】【作図】 ≪作図ツールバー≫

2つの直線を選択し、長さを入力



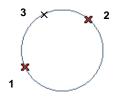
円/円弧 3点を通る円コマンド

3点を通る円/円弧を作成 【挿入】【作図】 ≪作図ツールバー≫

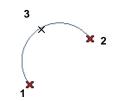
モード

円 指定した3点を通過する円 円弧一始点 終点 中間点 3点を選択する順番

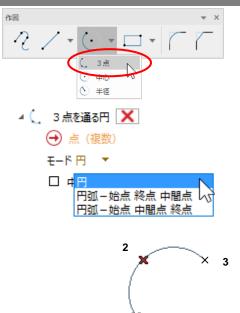
円弧一始点 中間点 終点 3点を選択する順番







円弧一始点 終点 中間点

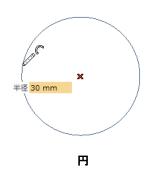


円弧一始点 中間点 終点

円/円弧 中心指定の円コマンド

中心指定した円/円弧を作成 【挿入】【作図】《作図ツールバー》

モード 円/円弧





円弧 開始角度 中心角度を入力

円/円弧 半径指定の円コマンド

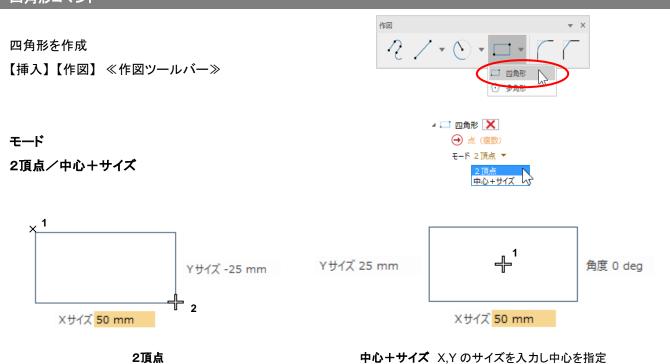
(·) - - -半径指定の円/円弧を作成 () 3点 【挿入】【作図】≪作図ツールバー≫ 🛾 🕚 半径指定の円 💢 ① 点 モード モード円 ▼ 作成分 円/円弧 オプションギャロ □ 中心線 ▲ ○ 半径指定の円 🗶 ① 点 作成タイプ モード円 ▼ 作成タイプ 中心 ▼ 点/中心 オプション 当点 □ 中心線 1 半径 30 mm 半径 30 mm 径 30 mm

円 作成タイプ中心 中心を指定

円弧 作成タイプ点

四角形コマンド

円 作成タイプ点 2点を指定



多角形を作成

【挿入】【作図】≪作図ツールバー≫

モード

内接/外接

内接/外接する半径を指定



エッジ 5 内接 半径 30



エッジ 5 外接 半径 30

接円/接線 スナップ利用

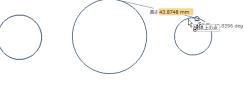
接線コマンド

【ツール】【スナップ】≪選択ツールバー≫



2点を結ぶ線 接線スナップ

大 線上の点



2つめの円を指定 接線スナップ



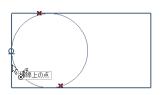
3点を通る円 接線スナップ

2点目を指定





2つの円に接線を作成



3つめの線を指定 接線スナップ

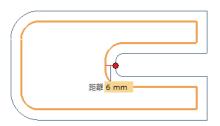
平面曲線をオフセットコマンド

平面上の2D 線をオフセットするコマンド

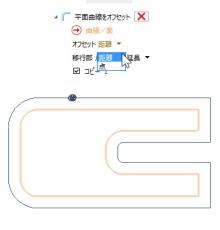
【挿入】【作図】

オフセット

距離/点



距離指定



点指定

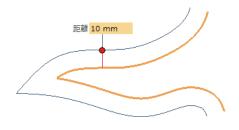
移行部 パラメーター延長

曲率延長

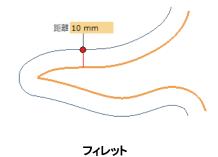
接線延長

フィレット

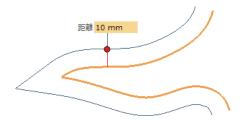
なし



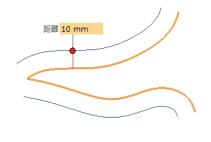
パラメーター延長



平面曲線をオフセット X V ! ・ 曲線/面
オフセット 距離 ▼
移行部 パラメーター延長 ▼
□ コピ パラメーター延長 ▼
□ コピ パラメーター延長 ▼
□ コピ パラメーター延長 | 由率延長 | 接線延長 | フィレット なし



接線延長



なし

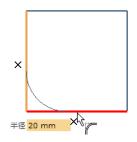
フィレットコマンド

フィレットを作成

【挿入】【作図】≪作図ツールバー≫

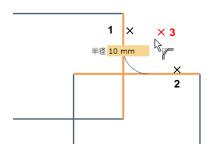


1つめの線を選択し、半径を入力、2つめの線を選択



『場所を指示』

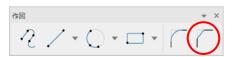
2つの線を選択し、フィレットの半径中心側を選択

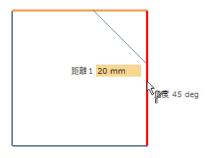


面取りコマンド

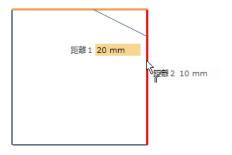
面取りを作成

【挿入】【作図】≪作図ツールバー≫









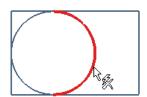
スマートデリートコマンド

トリムコマンド

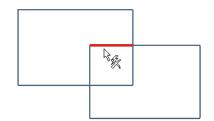
選択した交点の間を削除

赤くハイライトした部分をトリム

【編集】≪編集ツールバー≫







曲線をトリム/延長コマンド

トリムコマンド

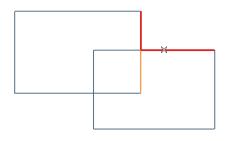
選択した2つの線をトリム/延長

【編集】≪編集ツールバー≫

モード

1番目 1番目に選択した線のみトリム

両側 2つの線をトリム



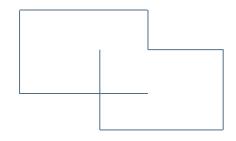
トリム



延長









曲線を境界要素でトリム/延長コマンド

トリムコマンド

選択した2つの線をトリム/延長

【編集】≪編集ツールバー≫

境界要素

点/要素





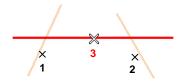








点 2つの点を指定 残す範囲を選択



要素 2つの境界線を指定 残す範囲を選択



点 絶対値/相対値コマンド

点を作成

【挿入】【点】

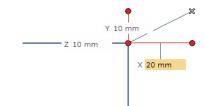
モード

絶対点/相対点



絶対点 点を作成する位置を指定

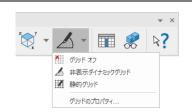




相対点 参照点を指定し直交座標/極座標を入力

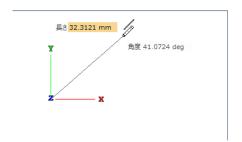
グリッドコマンド

【表示】【グリッド】≪編集ツールバー≫



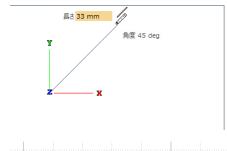
グリッドオフ

静的グリッド/非表示ダイナミックグリッドを無効



非表示ダイナミックグリッド

非表示のグリッドを有効 設定された値でミニダイアログボックスをナビゲート



静的グリッド

グリッド線を表示し、自動的に一番近いグリッド 点にスナップ



グリッドのプロパティ 静的グリッド グリッド表示の値の設定

非表示ダイナミックグリッド ナビゲートする値の設定



マウス入力

マウス入力

【編集】【入力】

ワークプレーン上

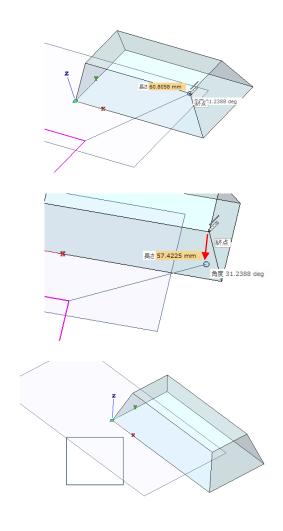
現在のワークプレーン上にスナップ 3Dポイントもスナップ

ワークプレーンに投影

すべて現在のワークプレーン上にスナップ 3Dポイントはワークプレーン上に投影



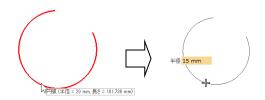
現在のビュー方向に対して平行にスナップ



直線/円/円弧の延長・短縮



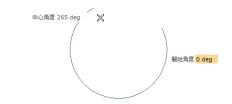
直線の中点付近をダブルクリック 長さのみ変更



円/円弧の中点付近をダブルクリック 半径変更

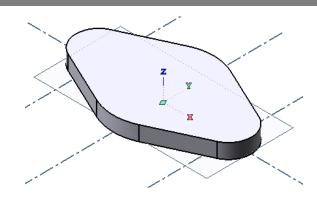


直線の端点付近をダブルクリック 長さ/角度を変更



円弧の端点付近をダブルクリック 開始・終了角度変更

作図の例題を通して簡単なソリッドモデルを作成

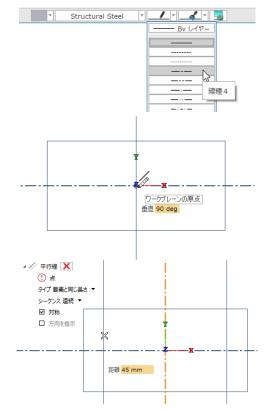


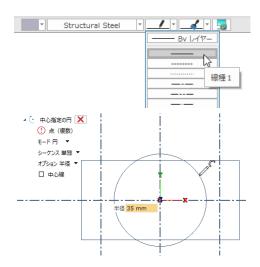
参照線の作成

- 右下のステータスバーの線種を4番ー点鎖線に 設定
- 2. 角度線コマンド 原点を通る垂直/水平線の作成

平行線コマンド

- 3. 『タイプ』要素と同じ長さ 対称にチェック 垂直線を選択 『距離』45mm 入力 『Enter』キー
- 4. 右下のステータスバーの線種を1番実線に設定
- 5. 中心指定の円コマンド 原点を選択 半径 35mm 入力 『Enter』キー





6. 左右に半径 16mm の円を作成

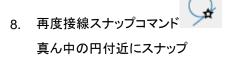
接線の作成

2点を結ぶ線コマンド・

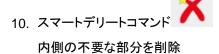


接線スナップコマンド

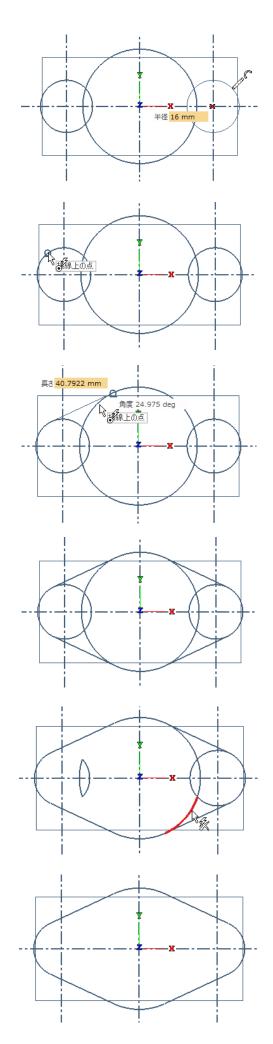
左の円付近にスナップ



9. 他も同様に作成



11. トリムした状態



12. チェーン選択コマンド コマンドをキャンセルし、線を一周選択



14. 完成

